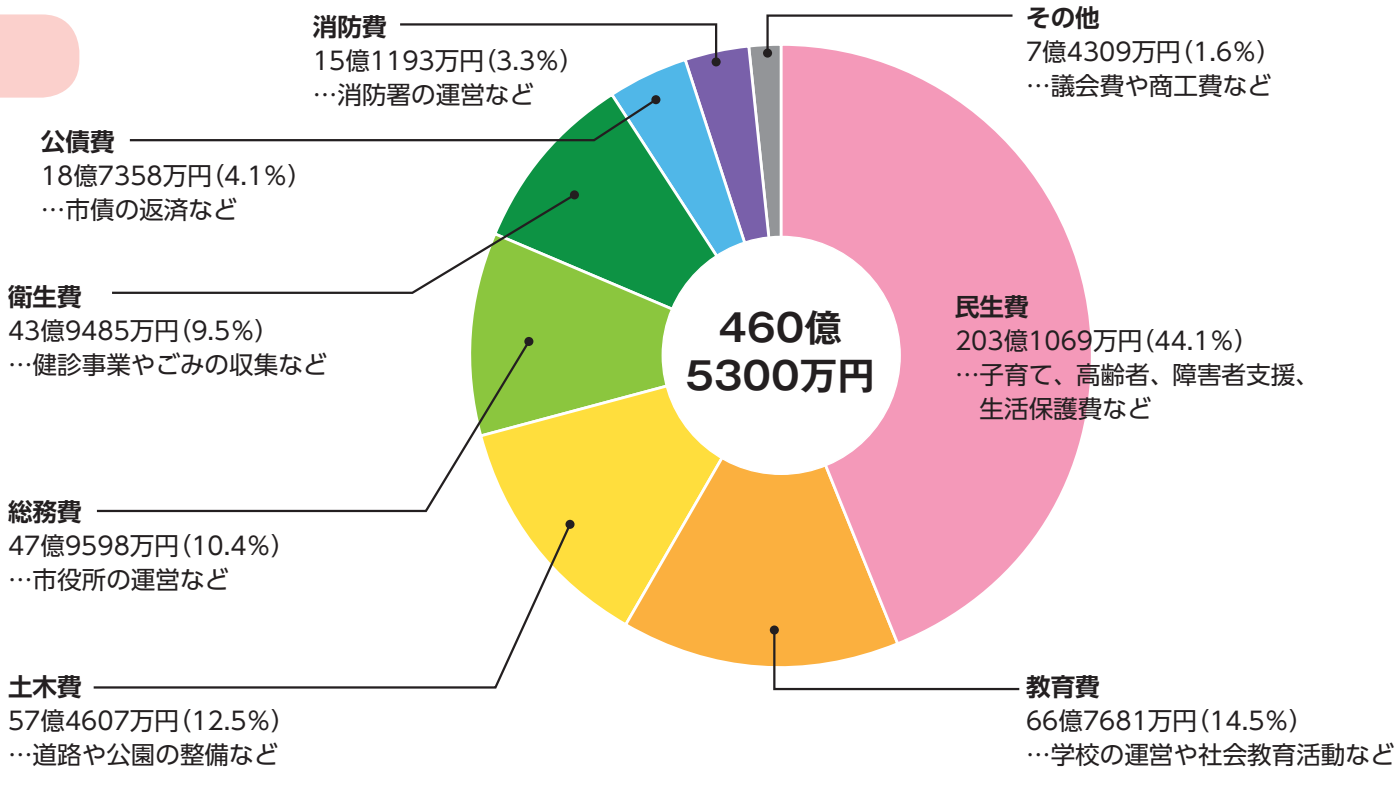
当初予算　可決
前年度比　9.4%増

市議会は、令和7年度各会計当初予算案（総額791億7807万円・前年度比5.3%増）を3月28日の第1回定例会本会議で原案のとおり可決しました。

歳出



令和７年度　各会計予算額表

会計名	令和７年度　当初予算額	令和６年度　当初予算額	増減額	対前年度比
一般会計	460億5300万円	420億8000万円	39億7300万円	9.4%
国民健康保険事業特別会計	79億9533万円	77億4547万円	2億4986万円	3.2%
土地区画整理事業特別会計	28億8375万円	40億　982万円	△11億2607万円	△28.1%
介護保険特別会計	64億7242万円	61億　854万円	3億6389万円	6.0%
後期高齢者医療特別会計	23億7133万円	22億8285万円	8848万円	3.9%
下水道事業会計	36億1635万円	32億6360万円	3億5275万円	10.8%
病院事業会計	97億8590万円	96億8399万円	1億　191万円	1.1%

令和７年度予算の特徴

新規　こども誰でも通園制度プレ事業

子どもの健やかな成長を図るため、保護者の就労などの有無にかかわらず、幼稚園などで未就園児を定期的に預かり、令和８年度からのこども誰でも通園制度につなげる事業として実施する。

5673万円

新規　新モビリティ交通実証実験

深刻なバス運転手不足や改善基準告示の改正施行などによる公共交通を取り巻く現状の課題に対応するため、新たな交通手段の導入の検証を行う。

4056万円

新規　BPR推進アドバイザー業務委託

デジタル技術に関する知見を有する民間事業者の力を活用し、原課での業務フローの見直し（BPR）などの支援を行い、行政手続きのオンライン化を推進する。

1320万円

レベルアップ　いなぎ防災マップの更新

現行のいなぎ防災マップを、ハザードマップの区域や各種情報の変更などを反映したものに更新し、防災に関する最新情報を周知するとともに、継続的な普及啓発を図る。

861万円

レベルアップ　耐震化施策の拡充

令和６年に発生した能登半島地震の被害状況などを踏まえ、更なる防災力の向上を図るため、木造住宅の耐震化やブロック塀などの安全対策にかかる助成制度を拡充する。

635万円

レベルアップ　公共施設予約システムの更新

利用者の利便性向上と施設管理業務の効率化を図るため、令和6年度に新システムに移行した体育施設に引き続き、その他の施設も新システムに移行するとともに、新たに若葉台公園管理棟会議室を公共施設予約システムの対象施設に追加する。

658万円